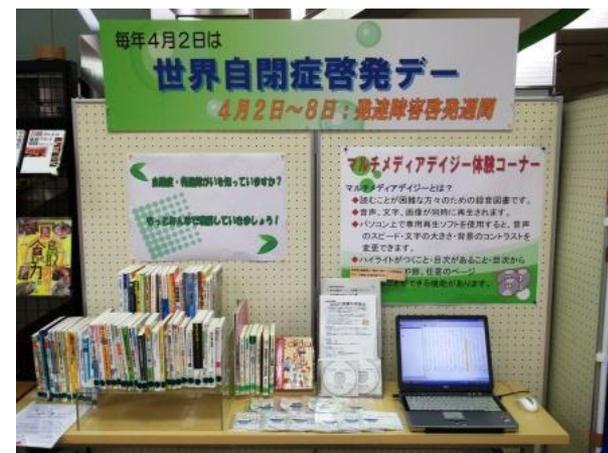


鳥取県自閉症協会(鳥取市)



鳥取県自閉症協会サマーキャンプの様子



図書館での書籍等の紹介(啓発活動)

● 団体概要

代表者：乾 和子

所在地：鳥取市瓦町601

TEL：0857-30-2776 FAX：0857-30-2785

ホームページ：<http://asj-tt.com/>

設立目的：自閉症児・者をはじめとする障害者とその家族、関係者及び地域社会に対して、自閉症に関する適切な療育、正しい知識の啓発、地域生活を支援する事業等を行い、もって自閉症児・者等の人権擁護及び教育と福祉の充実に寄与する。

●鳥取県自閉症協会を立ち上げたきっかけは？

以前は、自閉症についての情報がほとんど無く、家族や親が悩みを共有し、解決を図るために集まり、昭和51年に鳥取県東部自閉症児親の会を立ち上げた。その後、団体の認知度を上げ、行政や各機関と対等に話をするためにNPO法人格を取得し、平成20年5月15日にNPO法人鳥取県自閉症協会を立ち上げるに至った。

●どのような活動を行っているか

県全体の活動として自閉症理解のための基礎講座、自閉症カンファレンス、その他の講演会、学習会、サマーキャンプ、ペアレントメンターによる相談活動等を開催している。県中部では、幼児・学齢期の発達気になる子どもたちへの家族サポート事業「ガリレオ倉吉」を実施している。

また、各地区ごとに、毎月の定例会(学習会)、幼児・学齢期及び高機能・アスペルガー症候群の子どものお母さん方への学習会、レクリエーション等の活動をしている。

●今後の目標や取り組んでいきたい事業があれば教えてください

自閉症・発達障がいの当事者や家族が地域で幸せに暮らせる社会的な環境(人・物等)の仕組みづくりを目指していきたい。具体的な内容としては・・・

- 1 日々の相談・支援活動の充実
- 2 地域における幼児・学齢期の療育の充実
- 3 青年成人期以降の生活(居住を含む)環境のあり方を模索していく

●鳥取県初となる仮認定NPO法人取得のきっかけ

活動を一般県民に広く認知していただきたいと考え、一定の要件を満たすことで所轄庁から認定され、税制上の優遇を受けられることができる仮認定NPO法人を取得した。仮認定取得により、多くの理解者も得て、それが啓発に繋がるということが大きな目標であり、法人からの寄附も含めて寄附者数が大幅に増大した。

●これから活動される方へのアドバイス

行き詰ったとき、「理念に立ち返る」ことが大切である。常に定款、理念に立ち返り、誰のために、何のためにしているのかを確認しつつ、使命感を持って活動してほしい。また、仲間一人ひとり、得意なことがあれば苦手もある。お互いの良い部分で補い合えるようになれば、活動がうまく軌道に乗り、自分一人では出来ないことも成し遂げることが可能になると思う。